

見方を変えて、知財を味方に。

知財のミカタ

巡回特許庁

知財のミカタ
～巡回特許庁 in KANSAI～
(神戸・和歌山)

平成30年1月19日(金)
～2月16日(金)

参加
無料

開催場所: 和歌山市

- 主催: 特許庁、近畿経済産業局 ●共催: 農林水産省(地域ブランドプロモーションセミナーのみ)、(独)工業所有権情報・研修館
●後援(予定): 福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、神戸市、(一社)日本知的財産協会、日本弁理士会、
日本弁理士連合会、弁理士知財ネット、(公社)関西経済連合会、関西商工会議所連合会、日本弁理士会近畿支部、
弁理士知財ネット近畿地域会、中小機構 近畿、和歌山県商工会連合会、兵庫県商工会連合会、兵庫工業会、
(一社)和歌山県発明協会、(一社)兵庫県発明協会

知財のミカタ

検索



農林水産の地域ブランドプロモーションセミナー

無料 要申込

地場産業活性化に向けた取組が各地域で進む中、農林水産資源の豊富な近畿においてこれを活用しない手はありません。このシンポジウムでは、特許庁が所管する地域団体商標制度、農水省が所管する地理的表示保護制度を紹介しつつ、地域資源を用いた地場産業活性化に繋げるために必要なことについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。

日程 平成30年 2月5日(月) 13:30～17:00

会場 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間 定員 100名
和歌山市湊通丁北2-1-2

13:30～14:25	基調講演「効果的な農林水産品プロモーションと知的財産の必要性について」 スターフードジャパン(株) 代表取締役 新古 祐子 氏
14:25～14:45	制度説明「地理的表示(GI)保護制度について」 農林水産省食料産業局知的財産課
14:45～15:05	制度説明「地域団体商標制度について」 特許庁審査業務部商標課
15:20～17:00	パネルディスカッション「ブランド×知的財産×プロモーション」 コーディネータ: 杉本特許事務所 所長 杉本 勝徳 氏 パネリスト: ○スターフードジャパン(株) 代表取締役 新古 祐子 氏 ○JA和歌山県農(地域団体商標「有田みかん」) ○GI登録団体 ○農林水産省食料産業局知的財産課 ○特許庁審査業務部商標課



併設 臨時相談窓口

無料 要申込

アイデア段階から事業展開まで、知的財産に関する相談を受け付けるINPIT知財総合支援窓口の臨時窓口を開設します。知財は難しい…話づらいと思っていらっしゃる方、是非この機会にお気軽にご相談ください。また、経営上のあらゆる悩みの相談に対応するよう支援拠点の臨時窓口も併せて開設します。

会場 ホテルアバローム紀の国 5階 カトレア
和歌山市湊通丁北2-1-2

時間 10:00～17:00

近畿地域全域
出張面接審査
| 無料 / 要申込 |

日時: 平成30年1月19日(金)～2月16日(金)
審査官が地域に出向いて面接審査を行い、戦略的な権利取得を支援します。
出願1件からでもお気軽にお申し込みください。

詳細・申込 ▶ https://www.jpo.go.jp/torikumi/t_torikumi/junkai.htm

出張面接審査

検索



バイオマスセミナー in 和歌山

無料 要申込

近畿経済産業局庁費事業

地域活性化等の手段としてバイオマス資源の利活用促進を図るべく、バイオマスに関する有望な事例、知的財産等を紹介し、自治体、企業、大学等が連携して事業化を行う契機となるセミナーを開催します。バイオマス利活用ビジネスにご関心のある方、必見です。

日程 平成30年 2月8日 木 13:30～17:00(予定)

会場 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 4階 ホールB 定員 100名
和歌山市北出島1-5-47

詳細・申込 ▶ 近畿経済産業局ホームページ <http://www.kansai.meti.go.jp/> (1月上旬掲載予定)



13:30～14:30	基調講演「廃棄する農林水産物を原料としたバイオマス利活用技術の実用化例」 三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 教授 兼 先端科学研究支援センター バイオインフォマティクス部門長 田丸 浩 氏
14:30～15:50	<企業、自治体、研究機関によるバイオマス実践事例紹介> (株) 洸陽電機 代表取締役社長 乾 正博 氏 (株) 石橋 代表取締役社長 石橋 幸四郎 氏 和歌山県工業技術センター 食品産業部主査研究員 中村 允 氏 日高川町 企画政策課 定住促進室長 西 晃史 氏
15:50～16:30	<国の関連施策等紹介> 「バイオマス産業都市の推進」 近畿農政局バイオマス事業係長 藤本 泰範 氏 「近畿地域の次世代型バイオマス利活用技術に関する大学等知財活用調査普及啓発事業」 近畿経済産業局環境・リサイクル課長 前原 誠
16:30～17:00	質疑応答、名刺交換会

化学・食品分野の企業必見！ 利益を出すために押さえておきたい技術の守り方、活かし方

無料 要申込

化学・食品分野は、技術の強みが製造プロセスにあるため特許出願を控えてノウハウ管理したり、企業間取引が中心であるため商標権や意匠権を活用したブランド化がしにくい分野です。その反面、医療分野などへの応用範囲も広く、他社との差別化ができれば市場開拓・利益確保できるため、知的財産制度を上手く活用していく余地があります。このセミナーでは、そのヒントを学ぶための機会を提供します。

日程 平成30年 2月15日 木 13:30～17:00

会場 和歌山県民文化会館 3階 特設会議室 定員 100名
和歌山市小松原通り1-1 和歌山県庁正門前



13:30～14:15	基調講演「知略戦略としての営業秘密管理の重要性」 御堂筋法律事務所 弁護士 高畑 豪太郎 氏
14:15～15:00	基調講演「特許審査における留意点(審査基準の観点から)」 特許庁審査第一部調整課審査基準室
15:00～15:45	基調講演「企業における知略戦略取組事例」 不二製油(株) 知的財産室長 横山 等 氏
15:55～17:00	パネルディスカッション「結局、どこまで何をやらなきゃいけないの？ 知的財産制度活用のキモ」 モデレータ: 近畿経済産業局 知的財産室長 牧 隆志 パネリスト: ○御堂筋法律事務所 弁護士 高畑 豪太郎 氏 ○不二製油(株) 知的財産室長 横山 等 氏 ○特許庁審査第一部調整課 審査基準室